

「ようこそ先輩」太極拳の体験及び講演会

12月14日(水)4限、高校41回卒業生の小島睦さんに「太極拳と私～未来と期待を掴んで生きていく～」という演題で、講演会を行っていただきました。柏陵同窓会主催の「柏陵セミナー」がコロナの影響で3年連続中止となったため、その講師として予定されていた小島さんの講演を、今回「ようこそ先輩」でお呼びすることになりました。同窓会の皆様にもご案内したところ、約20名の参観がありました。

小島さんは、兵庫県武術太極拳連盟の指導員を務められるとともに、自らも数々の選手権等にも出場し輝かしい賞を受賞されています。今日は、参加者全員での太極拳の基本動作の体験、本校の少林寺拳法部員とのコラボ、剣を使った演武の披露とともに、大西同窓会長との対談形式での講演が行われました。小島さんは、自分の高校時代の生活と共に、自分の病気の回復のために始めた「太極拳」が、今は指導する立場、競技に代表として出場するに至った経緯や体験をお話しいただきました。そして、「健康の大切さとともに、自分の降りかかってくるチャンスをしっかり掴み、それをつみかさねていくこと、行動を起こすことで新たな世界が広がっていくこと」をお話しいただきました。多くの生徒が、初めて体験する太極拳でした。コラボした少林寺拳法部の生徒も、普段とは違う体の使い方に戸惑いながらも高度な動作を上手にこなしていました。小島さん、ご講演、ありがとうございました。

